

平成25年度 行政評価 施策カルテ

施策名	1 魅力ある商業の振興
-----	-------------

施策主管課	商工振興課	総合計画記載頁	117ページ
-------	-------	---------	--------

1 施策の位置付け

政策の柱	IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために	政策名 (基本施策名)	18 商工業の活力を高める	政策の達成目標 (基本施策目標)	社会経済環境の変化に柔軟に対応し、「ひと」、「もの」、「情報」等が活発に行き交い、地域経済が活性化しています。
------	----------------------------------	----------------	---------------	---------------------	---

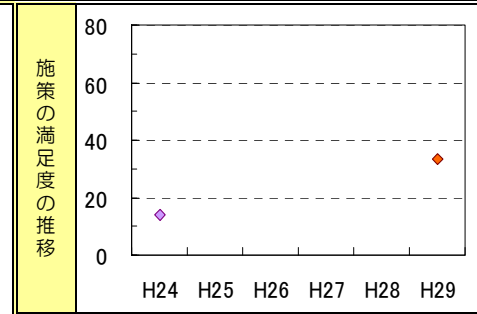
2 施策の取組状況

施策目標	商業活動が、市民の日常生活やまちづくりを支えながら、活発化しています。
------	-------------------------------------

① 施策指標	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29 (目標年)	評価	② 中核市等との水準比較	指標名(単位)		H24 (H23.3現在)	H25	H26	H27	H28	H29	評価			
	指標1	中心商業地の空き店舗数(店舗)	単年度目標値	123	120	115	110	105			100	A	中核市平均	小売業年間商品販売額(百万円)/市民1人	実績値	1.1						
現状値			123店舗	実績値	1.3																	
目標値(H29)			100店舗	単年度の達成度	115.0%																	
③ 市民意識調査結果		市民意識調査結果	単年度目標値								H24 (現状値)			H25	H26	H27	H28	H29	評価			
			現状値		実績値									調査結果	14.0%						-	
			目標値(H29)		単年度の達成度									目標値(H29)	33.3%	前年度からの増減						

※『①施策指標』の単年度の達成度の計算について

★ 通増型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの)	$\frac{\text{実績値}}{\text{単年度目標値}} \times 100 (\%)$
★ 通減型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの)	$\frac{\text{単年度目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$



※ 評価の考え方	施策指標	A: 達成度90%以上 B: 達成度70%~90%未満 C: 達成度70%未満
	中核市等との水準比較(中核市での本市の順位)	A: 上位1/3(1~14位) B: 中位(15~28位) C: 下位1/3(29位以下)
	市民意識調査結果(満足度)	A: 前年度より向上(2%超) B: 前年度同水準(±2%以内) C: 前年度より低下(−2%未満)

取組内容と成果・成果の要因、進捗の状況

施策指標	厳しい経済環境の中、一部で景気を持ち直し傾向が見られることとあわせ、中心市街地での積極的なイベントの開催による賑わいの創出や、中心商業地出店等促進事業補助金の活用により、中心商業地においては、空き店舗数の減少といった成果が得られた。	市民満足度		進捗の状況	順調
------	--	-------	--	-------	----

3 施策を構成する事業の状況

No.	事業名	戦略P・主要事業	事業が属する総合計画の構成事業名	事業内容		開始年度	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物（誰・何に）	取組（何を）		
1	中心商業地出店等促進事業補助金	○	中心商業地への出店促進	中心商業地の空き店舗に出店した経営者	内装改造費及び家賃等の一部を補助	H15	新規出店や事業継続に係る支援充実のため、商工会議所などの関係団体と連携を図りながら、補助金交付後の店舗営業実態を把握するなどし、施策に反映させる。
2	大道芸フェスティバル実行委員会交付金	○	中心市街地拠点広場の活用促進	うつのみや大道芸フェスティバル実行委員会	大道芸を中心としたイベント展開	H20	市民主体の取組が活発に展開され、気軽に市民が楽しめるまちなかの雰囲気形成する。
3	商業共同施設設置費維持管理費補助金	○	安全・安心な商店街の整備促進	商店街、商業組合、工業組合、商店街連盟等	街灯設置費、維持管理費の一部を補助	S45	商店街の集客力の向上及び安全対策のための支援を継続する中で、魅力ある商店街等支援事業補助金との統合など、より効率的な支援のあり方について検討を進める。
4	魅力ある商店街等支援事業補助金	○	商店街活性化事業の促進	商店街、商業組合、工業組合、商店街連盟等	販売促進などの共同事業実施経費の一部を補助	H13	市内商業振興の活性化を図るため、引き続き、販売促進や賑わいづくりなどの、商店街の魅力高めるための取組を支援していく。
5	商業祭交付金	○	商店街活性化事業の促進	商店街、商店街連盟等	商工会議所、商店街連盟及び地域商業活性化推進協議会と共催によるイベントの開催	H13	市内商店街が、消費者に対し協働で行う唯一の取組であり、継続することで、商店街は消費者へPRする効果があること。また、大型店と競合する際にもこのような事業は必要であることから、より集客力のある事業を検討する。

4 今後の施策の取組方針

今後の方向性	
課題	<p>◆中心商業地においては、郊外型大型店舗の進出や長引く景気低迷により、買い物客の減少が続き、活力低下を招いている状況であるが、そのような中、近年は、マンション建設による居住人口の増加が見られるなど、周辺環境の変化への対応が求められている。</p> <p>◆地域商店街も含めた市内全域の商店街は、大型店舗の進出や長引く景気低迷、さらには店主の高齢化などにより、商店街の活力が低下しているが、地域における生活拠点（交通弱者に対する身近な買い物の場やコミュニティの場）として、地域商店街としての役割を維持・向上させ、大型店舗との共存共栄を図りながら、それぞれの地区の役割に応じた商店街の活性化を促進する必要がある。</p>
方向性	<p>〈施策全般〉 ◆商店街については、長引く景気低迷により、地域経済の活力が低下している中、競合状況にある大型店舗とのすみ分けを図り、エリアの状況に合わせた身近な買い物の場としての機能と、地域コミュニティの核としての魅力向上策を推進していく。さらに、商店街による限界集落や買い物弱者に関連した事業への支援策について検討を進める。</p> <p>〈主要事業〉 ◆中心商業地出店等促進事業補助金については、平成25年度に制度見直しを実施し、補助対象業種の拡大とあわせ、出店の際の初期投資と経営診断の活用による店舗継続について重点的に支援する内容としたことから、今後とも、商工会議所等との連携により出店の促進と店舗継続に向けた取組を実施していく。 ◆大道芸フェスティバルをはじめ、大型映像装置を活用したイベントの開催など、中心市街地拠点広場の活用を促進し、中心商業地の魅力を高め、集客の促進を図る。 ◆商業共同施設設置費維持管理費補助金、魅力ある商店街等支援事業補助金、商業祭交付金については、市内各商店街の魅力向上を図り、身近な買い物の場、地域コミュニティの核としての役割を維持し、個性豊かな商店街として、大型店舗との差別化を図っていく。</p>